

令和 4 年度経営計画

1. 経営方針

(1) 業務環境

1) 兵庫県の景気動向

兵庫県の景気は、輸出や生産が牽引するもとの、基調としては持ち直しているものの、足もとでは新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」という。）の影響がみられています。また、ウイルスの変異株による感染状況の更なる長期化の懸念やウクライナ情勢、原油価格の上昇等の影響もあり、未だ予断を許さない状況です。

先行きについては、感染対策に万全を期し、社会・経済活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待されますが、前述の懸念事項の動向による下振れリスクに引き続き注視していく必要があります。

2) 中小企業・小規模事業者を取り巻く環境

コロナ禍の影響を受けた中小企業・小規模事業者（以下、「事業者」という。）に対する積極的な資金繰り支援・経営支援に加え、国や県などが実施する各種支援施策の効果等により、倒産状況は低水準で推移しているものの、長期化するコロナ禍の影響による景気の悪化や新型コロナ関連の借入による過剰債務の負担、事業承継問題など、事業者を取り巻く経営環境は非常に厳しいものとなっています。あわせて、今後、新型コロナ関連融資の据置期間が終了することに伴って借入金の返済が困難になる事業者が増加する懸念があります。

こうした状況を踏まえ、倒産や廃業を最小限に食い止めるため、ウイズコロナ、ポストコロナの社会を見据えた資金繰り支援・経営支援に積極的に取り組んでいくことが求められています。

(2) 業務運営方針

当協会は、前述の業務環境を踏まえ、「事業の維持・創造・発展に努力する中小企業の良きパートナーとして信頼される保証協会を目指し、地域経済・社会の発展に貢献する」という基本理念のもと、金融機関をはじめとする関係機関と緊密に連携して、事業者への迅速かつ的確な資金繰り支援はもとより、コロナ禍の影響による業績悪化や事業承継をはじめとした様々な経営課題を抱える事業者への経営支援を積極的に展開していきます。

また、当協会のSDGs達成への取組を一層進めるとともに、事業者のSDGsの取組を後押しし、地域創生や持続可能な経済・社会・環境の実現に貢献していきます。

この方針を実践するため、各部門において以下を中心に業務を推進します。

1) 保証部門

コロナ禍の影響を受け、様々な課題を抱える事業者に対して個別に寄り添い、資金繰りの支援に取り組むとともに、ウイズコロナ・ポストコロナを見据えた課題解決を促す保証を関係機関と連携しながら積極的に提供します。

2) 期中管理・経営支援部門

コロナ禍の影響を受けた事業者に対して金融機関と連携し、業況把握を行い、迅速かつ積極的に個々の課題に応じた情報提供や解決策の提案に取り組むなど、プッシュ型の経営支援を実施します。また、創業・事業承継支援については、事業者の意識醸成や知識の習得を後押しします。

3) 回収部門

個々の求償権の状況をきめ細かに把握し、実情に応じた効率的な回収に取り組めます。

また、求償権関係人の事業再生や生活再建を支援するため、再チャレンジの目線を取り入れた対応を行い、代位弁済後も意欲を持って事業を継続している先については、関係機関と連携し、事業再生を支援します。

4) その他間接部門

事業者の資金繰り支援や環境負荷低減活動など、当協会のSDGs達成への取組に加え、事業者のSDGsの取組を後押ししていきます。また、人材育成による組織の活性化をはじめ、危機管理体制・コンプライアンス態勢の強化等により、業務環境及び経営基盤を充実させます。

2. 重点課題

【保証部門】

- 1) コロナ禍等の影響を受けた事業者に寄り添った保証支援
- 2) 経営課題の解決に取り組む事業者への的確な保証支援
- 3) 金融機関との連携強化の更なる推進と適切なリスク分担

【期中管理・経営支援部門】

- 1) 経営改善・事業再生支援の推進
- 2) 創業支援・事業承継支援の推進
- 3) 関係機関との連携強化

【回収部門】

- 1) 回収の効率化に向けた取組
- 2) 事業再生、生活再建の支援
- 3) サービサーの有効活用

【その他間接部門】

- 1) SDGsの推進
- 2) 人材育成・組織の活性化
- 3) 危機管理体制・経営基盤の強化
- 4) 顧客満足度の向上・広報活動の充実
- 5) コンプライアンス態勢の強化

3. 主要業務数値の計画

令和4年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は以下のとおりです。

項 目	金 額	前年度計画比
保 証 承 諾	3, 2 0 0 億円	6 4 . 0 %
保証債務残高	1 兆 7, 5 0 0 億円	1 0 0 . 0 %
代 位 弁 済	2 2 0 億円	8 8 . 0 %
回 収	4 6 億円	9 3 . 9 %